



こども
まんなか

明照保育園
応援サポーター宣言

明照保育園
連絡はこちらへ
TEL・0182-32-7388
HP・FB 随時更新中
2024年8月1日 発行

【最近、いつ水道水を飲みましたか?】

先日の大雨災害では、横手市含め県内各地で被害がありました。今後も大雨となる予報もあるため、土砂災害等への警戒が引き続き必要な状況です。被害がこれ以上大きくならないことを祈るばかりです。

さて、8月の予報を見ると、7月から一転して晴れマークが続いている。いよいよ梅雨明けですかね? やっとこのジメジメから解放されると喜びつつも、心配になるのが今年の夏の暑さですね。天気予報アプリでは2週間先の予報を見ることができますが、ずっと最高気温30°C以上の予報です。全国的には40°C超えというところも珍しくなくなりました。大人も含めてですが、子どもの熱中症に更に注意しないといけないなと思います。そんなところに気になるニュースが目に留まりました。

『水が飲めない子』が増えている

東京都内での話ですが、1学期に熱中症疑いで保健室を利用した児童の様子で、「水を飲めない」児童が目につくという観察結果がありました。自分の判断で水を飲もうとしないこともあります。症状が出ている子にコップにくんだ水を渡して飲むようにうながしても、唇をぬらす程度しか飲まず、コップの水が減っていかなかったそうです。

また、複数の幼稚園、小学校にヒアリングしたところ、水道水やミネラルウォーターなどの味のない水が飲めない、冷たくない水が飲めないという子どもたちは増加傾向だったということでした。これは都内だけの話ではなく秋田県はもちろん、全国的な傾向です。

もうすぐ39歳、バリバリ部活中に水を飲んではいけない世代の私にとっては結構ショッキングな内容でした。時を経ても、なぜあのとき水を飲んではいけなかつたのかはわかりませんが、いまだに先生や先輩の目を盗んで飲んだ「ぬるくて、少し鈍の匂いがする水道水」のおいしさは覚えています。そもそも今の小学生みたいに水筒を持っていくことがなかったので、必然的に水分補給は水道水(蛇口から直接)か給食の牛乳でした。なので、喉が乾いたときには選択肢があまりありませんでした。

そのニュースでは、水が飲めない子が増加した要因に以下の点をあげています。

新型コロナの影響

- コロナ禍により、家庭環境や生活様式が変化し、子どもたちは外出制限やリモート学習になり、家で過ごす時間が増えた。この状況で水を飲む機会が減少したことが、水を苦手と感じる要因となっている。
- 感染対策や熱中症対策のため、蛇口から水を飲むことを禁止し、水筒を持参させる学校が増えた。

家庭での「水飲み」習慣の変化

- 水以外の飲み物(ジュースやスポーツドリンク)が簡単に手に入るようになったため、子どもたちは味のあるドリンクを好むようになった。

熱中症対策でスポーツドリンク常用

熱中症対策として、スポーツドリンクを頻繁に摂る習慣が広まった。

「水以外の飲み物が簡単に…」については、私の幼少期もそうでしたので、少し疑問を感じるところですが、水にしても今みたいに浄水器やウォーターサーバーが多くあったわけではないし、買って飲む習慣も私にはなかったので、水道水がもう少し身近だったかもしれません。

水が飲めない子が増えている一方で、水が好きな子ももちろんいると思います。私の長女がそうです。ただ、彼女が好きと言って飲んでいる水は、浄水器から出る水素水やペットボトルのミネラルウォーターです。もちろん冷えたもの。ちなみに、弟の方は典型的な水の飲めない子どもで、基本は麦茶で、ジュースであれば尚良しという感じです。さらに冷えてないと文句を言います。そもそも、子どもに水道水のままや常温のものを与える発想が我が家にはありませんでした。皆さんのお家はどうでしょうか?



また、蛇口から直接飲むとなると、保育園児は当然ですが、小学生でも未経験の子も多くなっているのかなと思います。公園の丸っこい水飲み用の水道も心なしか少なくなっているようにも感じますし、もしかしたら、直接はないという保護者の方もいるかもしれませんね。

長々と書いてしまいましたが、ここで何を飲むのが良い悪いと議論したいわけではありません。スポーツドリンクやジュースが近くにあるときはいいですが、それがないとき、例えば災害時に備蓄水や給水所の水が飲めなかったり、熱中症の危険があるときに水道水をそもそも飲むものと認識できなったら、とても怖いと思いませんか?

水を飲めるようにするには、家庭での習慣化が必要です。子どもは家庭内で親の行動をよく見ています。家族で一緒に水を飲むということがとても大切です。

日本の水道水は、世界に誇れるクオリティと言われていますが、それでも残留塩素や外の水道の衛生面などに抵抗を感じる人もいると思います。ただ、飲まないこと、飲めない、そして飲み方を知らないことでは大きく意味が違います。いざというときに飲めるように、水が苦手な子であればミネラルウォーターから、たまに常温のものを飲んでみる、公園で給水設備を見かけた際に飲み方を教えてみるなど、防災教育を含めて試してみるのはどうでしょうか?



健康にとって水はとても大事なものなので、こういった災害を目の当たりにしたときや、熱中症の危険が高まるこの時期に、あらためて水を飲むことについて考えていただきたいですね。

(副園長 嶋山 尚宏)

今月の歌

3歳未満児組…「うみ」「なみとかいから」「アイアイ」など

3歳以上児組…「オバケなんてないさ」「南の島のハメハメハ大王」など

保育目標

0歳児 (ひよこ組)	安心する環境の心地よさの下、存分に探索活動やひとり遊びを楽しむ	3歳児 (もも組)	夏の生活や遊びに必要な身の回りのことを自分で行い、達成感を味わう
1歳児 (りす組)	片言や表情で友達と思いを通じ合わせ、夏の遊びや生活を楽しむ	4歳児 (ひまわり組)	自分の考えを伝えたり、相手の思いに気づいたりしながら、友達との関わりを深めていく
2歳児 (うさぎ組)	友達と夏の感触遊びを楽しむ中で、身の回りのことをやってみようとする	5歳児 (さくら組)	自分たちで決めた目標や目的に向かって取り組む充実感を味わう

行事

- 1日(木) 詩吟勉強会(さくら組) 11:00~11:30
歯科検診 11:00~
(1・2歳児と前回未受診のお子さん)
6日(火) 読み聞かせボランティア 11:00~11:30
(ひまわり組・さくら組)
8日(木) 性教育講座③(さくら組) 11:00~11:30
成長とプライベートゾーンについて
9日(金) 避難訓練(火災・3つの約束) 10:00~10:30
①おさない ②走らない ③しゃべらない
10日(土) YOKOTE 音フェスティバル
(さくら組)九品寺会場 11:00~11:10
13日(火)~17日(土) お盆期間希望保育
19日(月) 交通安全指導 *信号機の見方を知る
21日(水) 誕生会 10:00~10:40
職員ミーティング 13:00~14:00
22日(木) 昔語り 11:00~11:30
26日(月) 身体測定(3歳未満児組)
27日(火) // (3歳以上児組)

もも組(3歳児)
4歳になります!

ひまわり組(4歳児)
5歳になります!

さくら組(5歳児)
6歳になります!

横手市子育て支援課からのお知らせ

保育料は、児童の年齢及び保護者等の市町村民税課税額により決定しており、切替時期は9月です。9月分からの保育料は、令和6年度の市町村民税課税額(令和5年中の所得に基づく)で算定します。算定により保育料の認定階層が変更となった場合は、保育料助成(すこやか子育て支援事業)の適否も変更となる場合があります。※副食費については月額4,800円以内であれば保護者負担はありません。

【認可保育施設】算定した結果は、9月中のお知らせを予定しております。

